

# 「名寄市アール・ブリュット展 2020(WEB版)」を開催しています！

例年12月に開催してきたアール・ブリュット展は、アート作品を通じて、障がい福祉に興味関心を持っていただくとともに、市民の皆さまに、少しでも元気になっていただきたいと思い、この時期に開催することとしました。市ホームページに、カラーで色鮮やかな作品を多数公開していますので、ぜひご覧ください。

開催期間： 6月15日(月)～7月31日(金)



市ホームページの二次元コード▶

～作品介绍～

ホームページで公開している作品の一部を紹介します。



作者：<sup>すずき</sup>鈴木 奈々絵、<sup>たなか</sup>田中 瑠奈 (名寄市)  
タイトル：P. P. O. P

画 材：さをり織り、色鉛筆  
大 小：縦53cm×横60cm  
説 明：P=ペン。

絵や文字を描く事が大好きな作者たち。毎日の制作で、色鉛筆はどんどん短くなりました。

○=織り。

「さをり織り」の布を使用して、カバンや小物を作った際に出る端布をコツコツと溜めました。そんな、身近にあるけど、普段はあまり活躍しない2つの画材を利用して、ワイワイ楽しみながら、彩り豊かな素敵な作品に仕上げました。



作者：<sup>ほしの</sup>星野 智博 (神奈川県)  
タイトル：ひよこちゃん ことりちゃん

画 材：イースターエッグ・アクリル絵の具  
・ペン・モール・ホットボンド

大 小：縦15cm×横19cm×高さ9cm

説 明：NPO法人ハイテンションで、最も多作なアーティストです。

イラスト、切り絵、立体と表現スタイルも多彩です。その時々でブームがあり、今はこの「ひよこちゃんことりちゃん」がブームです。100円均一の真っ白なイースターエッグからひよこのようなニワトリのようなかわいい小鳥が生まれました。目の大きさとくちばしの表情がそれぞれ個性的でユニークです。

※『アール・ブリュット』とは

フランス語で「(生)の芸術」を意味し、正式な美術教育を受けず、既存の技巧や流派に流されることなく、自由な発想と方法により制作された作品を指します。

問い合わせ：基幹相談支援センター障がい相談支援係(名寄庁舎2階) ☎01654-3-2111(内線3218)

※ご意見ご感想は✉ny-kikansoudan@city.nayoro.lg.jp までご連絡ください。